

社会保障審議会 介護保険部会（第45回）	伊藤委員 提出資料
平成25年6月6日	

2013年6月6日

第45回社会保障審議会介護保険部会への意見書

委員 伊藤 彰久
(連合生活福祉局長)

(1) 在宅サービス

- 福祉用具貸与について、一般の商品のように価格選好が起きにくい仕組みであり、他のサービスとの均衡を図る観点などから、公定価格化を検討すべき。介護ロボットについては、介護労働者の負担軽減を目的としたものとして検討すべきである。

(2) 施設サービス等

- 高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築を進めていくということを、議論にあたりいま一度確認することが必要である。その上で、ユニットケア化、2017年度末の介護療養病床の廃止の方針を確実に実行していくべきである。また、低所得者の居住支援について、介護保険制度外の社会手当制度化を含め検討すべきである。

(3) 介護人材の確保について

- 介護サービス需要の伸びと人口構造の変化を念頭に、厚生労働省が示している必要介護職員数を確保するための実効ある具体的な施策を実施することが必要である。
- そのため、情報公表制度において、職員の保有資格、「介護プロフェッショナルキャリア段位制度」の取得状況、常勤・非常勤の別、経験年数、勤続年数、賃金に関する情報などの公表を検討すべきである。
- また、ドイツの2008年「介護保険継続発展法」のように、介護保険制度の要件に賃金水準を含めることや、産業別最低賃金の設定などの検討も行うべきである。

(4) 認知症施策について

- 認知症の初期の段階から訪問診療による専門医療が受けられる体制の推進や、そのための在宅介護における関係者の連携体制の強化、認知症介護実践リーダー研修や認知症介護指導者養成研修の受講を促進するための体制整備について検討すべきである。

以上

高齢者介護に関する国際比較調査 (NORDCARE 調査)

日本調査結果報告書

平成 25 年 (2013 年) 3 月

研究代表者 斉藤 弥生 (大阪大学大学院 人間科学研究科 准教授)
石黒 暢 (大阪大学大学院 言語文化研究科 准教授)

表D-14a 退職を深刻に考えたか(過去1年間)

	はい	いいえ	無回答	
訪問介護	299 (44.2%)	366 (54.1%)	12 (1.8%)	N 677 (100.0%)
施設	210 (55.4%)	167 (44.1%)	2 (0.5%)	N 379 (100.0%)
全体	509 (48.2%)	533 (50.5%)	14 (1.3%)	N 1056 (100.0%)

表D-14b 初めて就職する若者に対し介護の仕事をお勧めするか

	必ず勧める	おそらく勧める	おそらく勧めない	絶対に勧めない	無回答	
訪問介護	34 (5.0%)	320 (47.3%)	276 (40.8%)	21 (3.1%)	26 (3.8%)	N 677 (100.0%)
施設	22 (5.8%)	148 (39.1%)	177 (46.7%)	20 (5.3%)	12 (3.2%)	N 379 (100.0%)
全体	56 (5.3%)	468 (44.3%)	453 (42.9%)	41 (3.9%)	38 (3.6%)	N 1056 (100.0%)

表D-14c 自分が要介護になったら、自分の勤務先の介護を受けたいか

	受けたいと強く思う	受けたいと少し思う	あまり受けたくない	絶対に受けたくない	無回答	
訪問介護	111 (16.4%)	306 (45.2%)	185 (27.3%)	54 (8.0%)	21 (3.1%)	N 677 (100.0%)
施設	18 (4.7%)	115 (30.3%)	149 (39.3%)	86 (22.7%)	11 (2.9%)	N 379 (100.0%)
全体	129 (12.2%)	421 (39.9%)	334 (31.6%)	140 (13.3%)	32 (3.0%)	N 1056 (100.0%)

表F-1 日常生活で定期的に介護をしているか

	いいえ	1人に対し介護	複数人に対し介護	無回答	
訪問介護	435 (64.3%)	142 (21.0%)	69 (10.2%)	31 (4.6%)	N 677 (100.0%)
施設	317 (83.6%)	46 (12.1%)	9 (2.4%)	7 (1.8%)	N 379 (100.0%)
全体	752 (71.2%)	188 (17.8%)	78 (7.4%)	38 (3.6%)	N 1056 (100.0%)

表F-8 勤務時間は、介護による影響を受けているか

	いいえ	はい、私は勤務時間を減らした	はい、私は仕事を辞めた(または介護休業中)	はい、私は欠勤している	はい、その他	無回答	
訪問介護	143 (59.1%)	41 (16.9%)	1 (0.4%)	7 (2.9%)	18 (7.4%)	32 (13.2%)	N 242 (100.0%)
施設	46 (74.2%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	8 (12.9%)	6 (9.7%)	N 62 (100.0%)
全体	189 (62.2%)	42 (13.8%)	1 (0.3%)	8 (2.6%)	26 (8.6%)	38 (12.5%)	N 304 (100.0%)

非該当 435
非該当 317
非該当 752